



西日本旅客鉄道労働組合 (JR西労組) 京都地方本部

発行責任者: 藤森 健二
編集責任者: 宮武 竜生

〒600-8213 京都市下京区東塩小路向畑町12-1 NTT 075-342-0850 FAX 075-342-0851

第38回中央本部大会開催

地本代表発言 (大場副委員長)

7月9日〜10日の2日間、大阪市内の松下MPホールにて開催された。京都地本からは12名が代議員選出され、本会議において、大場副委員長が地本を代表して発言を行った。また第1小委員会で岡・中川両代議員、第2小委員会で大橋・川畑・向井・山名各議員の6名が発言を行った。

【主な発言内】第1小委員会 (組織・財政)

- ・若手の意識変化に合わせた組合活動の充実と仕組み作りに関する本部見解と認識について
- ・共済のメリット明確化と継続加入の推進要望
- 【主な発言内】第2小委員会 (業務)
- ・養成赴任先での借り上げ社宅導入と住環境改善の要望について
- ・運転整理員手当増額について
- ・短日数勤務による扶養手当減額について
- ・吹田総合車両所における出向者に依存しない業務移管計画の現状の把握について
- ・車両系統における技術継承の課題ならびに出向計画に対する認識について
- ・幹在の特急券と商制きつぷの変更等に関して商制きつぷのゴム印廃止と機器改修等、認識と改善について

また第1小委員長には、京都地本岡本書記長がその任に当たったほか、京都地本選出の高田中央本部執行委員も答弁に立った。

△第1小委員会

▽第2委員会

【安全について】福知山線脱線事故や感電・触車死亡事故など、過去の鉄道重大事故現場で継続的に献花活動を行った。事故の原因や教訓、事故後に整備されたルールを風化させず、安全意識の継承に取り組んでいく。【組織・業務について】新入社員が未加入者について、1名が未加入のままである。職場でのコミュニケーションや人間関係づくりを通じ、昨年の未加入者も含めて加入を働きかけていく。組合脱退・国労加入について、30代の組合員が西労組を脱退し国労へ加入した。表向きは柘植駅乗泊清掃施策への反対が理由だったが、実際は親しくしていた先輩からの勧誘が大きなきな要因だった。組合加入・脱退を軽く考えるべきではないことを伝え、西労組への再加入を説得していく。柘植駅乗泊清掃については、職場集会で現場意見を集約し交渉を行った。他駅への拡大防止、トイレ改修、丁寧な説明を会社求め、一定の回答を得たため大筋了解とした。一方で清掃時間不足や男女間の負担差など課題もあり、改善に向けた振り返り交渉を進める。【政治について】滋賀県知事選では、元JR西労組中央本部青年女性委員長の日月大造氏が4選を果たした。選挙支援を通じて、現場の声に耳を傾け、厳しい意見にも真摯に向き合う姿勢の重要性を実感した。これは労働組合活動に通じるものであり、組合員の声を丁寧に聞く活動を進めていく。来春の統一地方選に向け、京都地本として組織内議員を引き続き支援する。【結び】来年は京都駅開業150周年、京都駅ビル30周年の節目の年。第39回定期中央本部大会を京都で開催し、京都地本一丸となって西労組の仲間を迎える決意を表明する。



文化文芸作品
川柳部門受賞

高槻運輸分会
生田 匡史



「ありがとう」
その一言が
力わく!

今後の予定

京都地本ユニオンカレッジ
「新入組合員コース」(新卒者向け)
8月28日(金) 10時30分～
8月29日(土) 10時30分～
京都キャンパスプラザ第2・3講義室

<https://www.rokin.or.jp/campaignlists/>

▲詳しくはHP
をご覧ください♪

『だろう』Change
→『かもしれない』

ABC

当たり前のことを
バカにせず
ちゃんと
運動を浸透させよう!